

令和6年度 横浜市杉田地区センター 事業計画書

1 指定管理者

法人名	一般社団法人磯子区区民利用施設協会
所在地	横浜市磯子区磯子3-1-41
設立年月日	平成24年10月3日
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日

2 協会の基本方針

当協会は、その前身である「横浜市磯子区区民利用施設協会」（以下「旧団体」という。）が、管理運営している指定管理施設5館及び受託施設6館の管理運営を引き継ぐため、設立されました。

当協会は、旧団体が培ってきた管理運営のノウハウを継承し、

- (1) 地域や利用者のニーズに合った管理運営
- (2) 区民活動をサポートし、地域社会に貢献
- (3) 区内11施設のネットワークによる効果的な事業展開ある管理運営
- (4) 充実したサービスの提供と安定性・信頼性のある管理運営
- (5) 情報の公開と個人情報の保護

などの方針のもと、ホスピタリティマインドを大切にし、地域・区民にとって「誰もが気楽に楽しく利用できる施設」となり、ご利用いただく皆様の「満足」「安全」「公平」「快適」が実現できるよう、一層の努力をいたします。

また、施設の維持管理については、全体的に施設の老朽化が進む中、利用者の皆様に安全で快適な施設を提供し続けるため、きめ細かな日常点検を行い、大事に至る前に小破修繕を行うことにより、コストの節減や不具合防止に努めてまいります。

3 施設運営体制

開館時間	9:00～21:00 日・祝日 9:00～17:00		開館日数	345
休館日	毎月 第3木曜日、12月28日～1月4日			
人員体制	常勤 館長1 副館長2 コミニティストッフ（時間給 午前4名、午後4名 夜間2名）。			
勤務体制	常勤職員		時間給職員	
	早番 遅番 日・祝日	8:45～16:45 13:15～21:15 8:45～17:15	午前 午後 夜間	8:45～13:00 12:45～17:00 16:45～21:00

4 設置目的、区政運営方針、利用者ニーズに踏まえた管理・運営の推進

杉田地区は、区の南部に位置し、杉田商店街を中心として伝統的な経済・文化圏を形成してきた地域です。現在は、区スポーツセンター、大規模商業・高層マンション、区民文化センター等の開設により、大変賑わいのある地域に変貌しました。

(1) 設置目的、区政運営上の位置付け、運営方針

杉田地区センターは、地区センターの設置目的・区政運営方針を踏まえて、民間法人の特色を活かし、前年度までの取組をさらに発展・進化させ、次の四方針に基づく運営を進めます。

ア 運営方針Ⅰ：日常的なセンター運営の質量両面のさらなる向上

スタッフ対応やセンター利用環境への利用者満足度を向上させるとともに、利用者増と諸室稼働率向上を目指します。

また、利用者の声を聴き、意見・要望に対しては、早期に対応して参ります。更には、館内の美観も心掛け、快適な環境を提供します。

イ 運営方針Ⅱ：一層の地域コミュニティ醸成

講座受講者の自主グループ化促進と利用登録団体数の拡大を目指すとともに、自治会町内会等地域団体への支援を行います。

ウ 運営方針Ⅲ：より魅力ある自主事業（以下「講座」）の展開

自主事業計画に基づく事業を行います。

(2) 地域特性、地域ニーズ、その対応

ア 歴史と伝統があり、近隣に商業施設、地域ケアプラザ、杉田劇場、スポーツセンターなど、当センターを含めて、商業・業務・文化などの機能が集積しています。

イ 駅直結のプララ杉田 4 階に立地し、交通の利便性が非常に高いです。

ウ 子どもの健全育成への要望が高い一方で、高齢化率の高くなっている地域があります。

エ 防犯防災対応を進める必要があります。

オ 地域特性や地域ニーズには、関係機関との連携強化による自主事業、利用者の相互交流、地域団体活動支援等を進め、対応していきます。

キ 学生や一般社会人による、勉強コーナーやロビーの利用が多くなっているため、これらのスペースを更に使いやすくし、周囲の環境を向上させます。

(3) 職員・スタッフ研修

ア 個人情報保護法の研修実施

イ 人権研修の実施

ウ 防災・緊急時対応等の訓練・研修の実施

5 自主事業計画について

(1) 引き続き、こどもから高齢者までの様々なニーズや要望に対応する「多種多様な講座」を企画実施するとともに、「地域連携講座」も事業展開します。

ア 多種多様な講座

健康とスポーツ、語学・実用、趣味、食、音楽、ダンス等

イ 地域連携講座：立地特性や地域ニーズに対応した講座を開催します。

(2) 自主事業の内容を精査し、利用者のニーズに沿った新規事業の企画と共に、継続事業においては、参加希望される方がスムーズに受講出来るように企画します。また、企業や他施設との共催事業においては、それぞれの専門性を活かした事業を企画し、知識向上と実践型を目指します。

(3) 実施上の留意点

参加者数、アンケート等で、講師、分野等を恒常的に検証し、ニーズにマッチした、仲間・生きがいづくりなど、生活を豊かにするような講座内容と日本の伝統や季節感に富むものとしします。また、子育て関連も充実させます。実施にあたっては、地域連携の強化と施設協会のネットワーク活用を進めます。

センターフェスティバルを 11 月に開催し、利用団体の発表・交流の場と参加者のさらなる上達への誘因機会を提供するとともに、団体のメンバー勧誘の支援を行います。

また、ホームページや館内設置のサイネージを活用し、講座の企画案内をいち早く公開します。

6 地域、関係諸機関等との協力

地区センターは、地域コミュニティ醸成の中核施設であり、地域諸団体、地域の方々や地域活動支援団体との連携を深める場であり、次のような取組を進めます。

(1) 地元地区連合会や地域の諸団体の定例会等を開催します。

(2) 地域団体や地域の人材を活用した自主講座を実施します。

(3) プララ専門店会や杉田商店街との連携を強化します。

(4) 杉田地区コスモスミーティングや学校・家庭・地域連携推進事業実行委員会や、地元グループホーム運営推進会議へ積極的に参加します。

(5) 地元中学校生徒の職場体験や小学校児童の見学の受け入れをします。

(6) 区内区民利用諸施設との定例会参加および、いそっぴゴールデンウィークへの協力など、地域や関係団体等との幅広い連携を強化します。

(7) 事業実施において、地域に在住する講師の活用や地域施設を強化します。

(8) 磯子福祉保健センターこども支援課による、子育て相談を毎週火曜日、プレイル

ームにて開催協力します。

- (9) 企業や域他施設と連携し、高齢者を対象とした、実践できる介護予防講座を開催します。
- (10) 就園児や小・中学生向けに、参加しやすい時期（夏休み・春休み等）に集中してワンパクホリデー事業を開催します。

7 防災の取り組み

- (1) 東日本大震災を機に、他地区センターのマニュアルも参考にして、「震災対応マニュアル」を策定して活用しております。今後も点検を行い、必要に応じて見直していきます。また、3月11日には、利用者を含めた訓練を実施します。
- (2) スタッフ研修の中においても、震災・火災発生時の対応訓練を実施していきます。
- (3) プラウ都市開発が実施する「消防・救護、救出訓練」に自衛消防隊「杉田地区センター隊」として参加しています。
- (4) 磯子区防災マップや当館が津波避難施設であることを館内に掲示するなど、区民の防災力向上に寄与します。
- (5) 当館は「津波避難施設」として指定されておりますので、緊急時には地域住民の方々を受け入れます。震災時の帰宅困難者の受入も進めます。

8 委員会等の開催予定

(1) 「センター委員会」

- ・第1回 6月上旬 前年度事業及び決算報告
現年度事業計画及び予算報告
- ・第2回 2月下旬 現年度上半期事業報告
利用者懇談会および利用者アンケート結果報告

(2) 「利用者懇談会」

- 10月上旬 現年度利用状況及び「利用者の声」等の報告
意見交換 「利用しやすい地区センターについて」

令和6年度 自主事業計画書（案）

施設名： 横浜市杉田地区センター

No.	事業名	事業目的	①募集対象	開催時期 及び回数	自主事業予算額								新規・ 継続等
			②募集人数		総経費	収入		支出					
			③一人当たり参加費			施設負担分	参加費	支出合計	講師謝金	その他人件費	材料費	保険等他	
1	季節に応じた薬膳料理【全5回】	仲間・生きが いづくり	一般 12人 8,000	5月～2月 5回2講座	262,000	70,000	192,000	262,000	70,000	0	192,000	0	新規
2	初めての韓国語講座	仲間・生きが いづくり	一般 15人 4,800	5月～6月 6回	72,000	0	72,000	72,000	45,000	0	27,000	0	新規
3	そば打ち体験	仲間・生きが いづくり	一般 6人 1,500	4月・6月 4回	66,000	30,000	36,000	66,000	30,000	0	36,000	0	新規
4	お香づくり体験	仲間・生きが いづくり	一般 12人 2,000	4月・7月 2回	62,000	14,000	48,000	62,000	14,000	0	48,000	0	新規
5	墨絵で描く四季	仲間・生きが いづくり	一般 10人 4,000	5月～11月 4回	68,000	28,000	40,000	68,000	28,000	0	40,000	0	継続
6	初めての健康マージャン	仲間・生きが いづくり	一般 16人 4,000	未定 8回	86,000	22,000	64,000	86,000	56,000	0	30,000	0	新規
7	護身術を習おう	仲間・生きが いづくり	一般 15人 3,000	5月～7月 6回	52,000	7,000	45,000	52,000	42,000	0	10,000	0	新規
					668,000	171,000	497,000						

令和6年度 自主事業計画書（案）

施設名： 横浜市杉田地区センター

No.	事業名	事業目的	①募集対象	開催時期 及び回数	自主事業予算額							新規・ 継続等	
			②募集人数		総経費	収入		支出					
			③一人当たり参加費			施設負担分	参加費	支出合計	講師謝金	その他人件費	材料費		保険等他
8	大人の健康体操	仲間・生きが いづくり	一般・シニア 12人 500	月1回 12回	84,000	12,000	72,000	84,000	84,000	0	0	0	継続
9	ヘルスマイトの会に習 う栄養と料理	地域連携	一般 10人 500	未定 1回	5,000	0	5,000	5,000	0	0	5,000	0	継続
10	つながる杉田 みんなで絵を描こう	地域連携	どなたでも 制限無 0	5~8月 1回	5,000	5,000	0	5,000		0	5,000	0	継続
11	季節のペーパーフラ ワー作り	仲間・生きが いづくり	一般 10人 1,200	4月~12月 4回	76,000	28,000	48,000	76,000	28,000	0	48,000	0	新規
12	歌う健康講座	仲間・生きが いづくり	一般 20人 300円	未定 2回	18,000	6,000	12,000	18,000	14,000	0	4,000	0	新規
13	手前みそを作ろう	仲間・生きが いづくり	一般 12人 2,000	11月・1月 2回	62,000	14,000	48,000	62,000	14,000	0	48,000	0	継続
14	季節のスイーツ講座	仲間・生きが いづくり	一般 12人 1,600	未定 4回	104,800	28,000	76,800	104,800	28,000	0	76,800	0	新規
2 合計					354,800	93,000	261,800						
2/5合計					1,022,800	264,000	758,800						

令和6年度 自主事業計画書（案）

施設名： 横浜市杉田地区センター

	事業名	事業目的	①募集対象	開催時期 及び回数	自主事業予算額							新規 ・ 継続 等	
			②募集人数		総経費	収入		支出					
			③一人当たり参加費			施設負担分	参加費	支出合計	講師謝金	その他人件費	材料費		保険等他
15	折り紙講座	仲間・生きが いづくり	一般・シニア 15人 300円	未定 2回	23,000	14,000	9,000	23,000	14,000	0	9,000	0	新規
16	陶芸教室	仲間・生きが いづくり	一般 12人 2,500	未定 2回	37,000	7,000	30,000	37,000	7,000	0	30,000	0	新規
17	新杉田公園との共催事業	地域連携	一般 12人 1,000	未定 1回	22,000	10,000	12,000	22,000	10,000	0	12,000	0	継続
18	筋力アップ体操	仲間・生きが いづくり	一般 12人 500	未定 4回	28,000	4,000	24,000	28,000	28,000	0	0	0	新規
19	センターフェスティバル	地域交流	どなたでも 制限無 0	11月 2回	90,000	40,000	50,000	90,000	0	0	90,000	0	継続
20	そば屋の絶品料理	仲間・生きが いづくり	一般 12人 1,800	未定 1回	28,200	7,000	21,200	28,200	7,000	0	21,200	0	新規
21	お正月のフラワーアレンジメント	仲間・生きが いづくり	一般 12人 3,000	12月 1回	43,000	7,000	36,000	43,000	7,000	0	36,000	0	新規
3 合計					271,200	89,000	182,200						
3/5合計					1,294,000	353,000	941,000						

令和6年度 自主事業計画書（案）

施設名： 横浜市杉田地区センター

No.	事業名	事業目的	①募集対象	開催時期 及び回数	自主事業予算額							新規 ・ 継続 等	
			②募集人数		総経費	収入		支出					
			③一人当たり参加費			施設負担分	参加費	支出合計	講師謝金	その他人件費	材料費		保険等他
22	門松を作ろう	地域連携	一般・親子 20人 3,000	12月 1回	72,000	12,000	60,000	72,000	12,000	0	60,000	0	継続
23	新春招福獅子舞	地域交流	どなたでも 30人程度 無料	1月 1回	15,000	15,000	0	15,000	0	0	0	15,000	継続
24	木目込み人形を作ろう	仲間・生きが いづくり	一般 10人 4,200	10・11月 2回2講座	98,000	14,000	84,000	98,000	28,000	0	70,000	0	継続
25	千支の絵付けと絵手紙	仲間・生きが いづくり	一般 20人 1,200	11月 1回	31,000	7,000	24,000	31,000	7,000	0	24,000	0	継続
26	ミニコンサート	仲間・生きが いづくり	どなたでも 30人 0	未定 2回	40,000	40,000	0	40,000	40,000	0	0	0	新規
27	免疫力アップヨガ	仲間・生きが いづくり	一般 10人 2,400	未定 3回	45,000	21,000	24,000	45,000	21,000	0	24,000	0	新規
28	アイシングクッキー教室	仲間・生きが いづくり	一般 15人 2,200	12月 1回	40,000	7,000	33,000	40,000	7,000	0	33,000	0	継続
4 合計					341,000	116,000	225,000						
4/5合計					1,635,000	469,000	1,166,000						

令和6年度 自主事業計画書（案）

施設名： 横浜市杉田地区センター

	事業名	事業目的	①募集対象	開催時期 及び回数	自主事業予算額							新規・ 継続等	
			②募集人数		総経費	収入		支出					
			③一人当たり参加費			施設負担分	参加費	支出合計	講師謝金	その他人件費	材料費		保険等他
29	初めての社交ダンス	仲間・生きが いづくり	一般 12人 2,500	未定 5回	53,000	23,000	30,000	53,000	35,000	0	18,000	0	新規
					0	0		0					
					0			0					
					0			0					
					0			0					
					0			0					
					0			0					
				5 合計	53,000	23,000	30,000						
				5/5合計	1,688,000	492,000	1,196,000						

令和6年度 ワンパク事業計画書（案）

施設名： 横浜市杉田地区センター

No.	事業名	事業目的	①募集対象	開催時期 及び回数	自主事業予算額								新規・ 継続等
			②募集人数		総経費	収入		支出					
			③一人当たり参加費			施設負担分	参加費	支出合計	講師謝金	その他人件費	材料費	保険等他	
1	こどもの日工作	青少年育成	小学生～高校生	5月 1回	12,000	7,000	5,000	12,000	7,000	0	5,000	0	継続
			10人 500円										
2	プララ共催 ミニ工作教室	地域連携	どなたでも	5月・11月 2回	16,000	16,000	0	16,000	0	0	16,000	0	継続
			50人程度 無料										
3	母の日のプレゼントを 作ろう	青少年育成	小学生～高校生	5月 1回	15,000	7,000	8,000	15,000	7,000	0	8,000	0	継続
			10人 800										
4	父の日のプレゼントを 作ろう	青少年育成	小学生～高校生	6月 1回	13,000	5,000	8,000	15,000	7,000	0	8,000	0	継続
			10人 800										
5	絵画教室	青少年育成	小学生～高校生	7・8月 2回	17,000	11,000	6,000	17,000	14,000	0	3,000	0	継続
			10人 1,600										
6	夏休み工作	青少年育成	小学生低学年	8月 1回	22,000	14,000	8,000	15,000	7,000	0	8,000	0	新規
			10人 800円										
7	夏休み工作	青少年育成	小学生高学年	8月 1回	15,000	7,000	8,000	15,000	7,000	0	8,000	0	新規
			10人 800円										
					110,000	67,000	43,000						

令和6年度 ワンパク事業計画書（案）

施設名： 横浜市杉田地区センター

No.	事業名	事業目的	①募集対象	開催時期 及び回数	自主事業予算額								新規・ 継続等	
			②募集人数		総経費	収入		支出						
			③一人当たり参加費			施設負担分	参加費	支出合計	講師謝金	その他人件費	材料費	保険等他		
8	親子工作教室	子育て支援	こどもと保護者	未定	17,000	7,000	10,000	17,000	7,000	0	10,000	0	新規	
			10組											1回
			1,000											
9	HIPHOPダンス	青少年育成	未就学児	未定	20,000	10,000	10,000	20,000	14,000	0	6,000	0	新規	
			10人											2回
			300											
10	親子料理教室	地域連携	小学生と保護者	7月	38,000	14,000	24,000	38,000	14,000	0	24,000	0	新規	
			6組											1回2講座
			2,000											
11	新杉田公園共催事業	地域連携	小学生	8月	17,000	10,000	7,000	17,000	10,000	0	7,000	0	継続	
			14組											1回
			500円											
12	体操教室	青少年育成	未就学児～小学生	未定	36,000	21,000	15,000	36,000	21,000	0	15,000	0	新規	
			10人											3回
			1,500											
13	クリスマス飾りを作ろう	地域連携	こどもと保護者	12月	5,000	5,000	0	5,000	0	0	5,000	0	継続	
			12組											2回
			無料											
14	お料理しよう	青少年育成	小学3年～中学生	未定	20,000	4,000	16,000	20,000	10,000	0	8,000	2,000	新規	
			10人程度											1回
			800円											
2 合計					153,000	71,000	82,000							
2/3合計					263,000	138,000	125,000							

令和6年度 ワンパク事業計画書（案）

施設名： 横浜市杉田地区センター

No.	事業名	事業目的	①募集対象 ②募集人数 ③一人当たり参加費	開催時期 及び回数	自主事業予算額								新規・ 継続等
					総経費	収入		支出					
						施設負担分	参加費	支出合計	講師謝金	その他人件費	材料費	保険等他	
15	アイシングクッキー教室	青少年育成	親子・小学生 15人 1,000	10月 1回	22,000	7,000	15,000	22,000	7,000	0	15,000	0	継続
16	ワクワク絵本の会	子育て支援	未就学児・保護者 10組 無料	毎月 12回	15,000	15,000	0	15,000	15,000	0	0	0	継続
17	人形劇	子育て支援	こどもと保護者 10組 無料	未定 2回	14,000	14,000	0	14,000	10,000	0	4,000	0	新規
					0			0					
					0			0					
					0			0					
					0			0					
				3 合計	51,000	36,000	15,000						
				3/3合計	314,000	174,000	140,000						

令和6年度 「杉田地区センター」 収支予算書兼決算書
(R6. 4. 1~R7. 3. 31)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	54,526,000		54,526,000		54,526,000	横浜市より
利用料金収入	3,600,000		3,600,000		3,600,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	1,336,000		1,336,000		1,336,000	
自主事業収入			0		0	
雑入	485,000	0	485,000	0	485,000	
印刷代	185,000		185,000		185,000	
自動販売機手数料			0		0	
駐車場利用料金収入			0		0	
その他（広告ラック収入・預金利息）	300,000		300,000		300,000	カラオケ利用料・預金利息
収入合計	60,132,000	0	59,947,000	0	59,947,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	22,322,000	0	22,322,000	0	22,322,000	
給与・賃金	19,549,000		19,549,000		19,549,000	館長・副館長及び時給職員10名
社会保険料	1,835,000		1,835,000		1,835,000	
通勤手当	800,000		800,000		800,000	常勤職員・時給職員
健康診断費	120,000		120,000		120,000	常勤職員・時給職員
勤労者福祉共済掛金	18,000		18,000		18,000	
退職給付引当金繰入額			0		0	
事務費	2,826,000	0	2,826,000	0	2,826,000	
旅費	40,000		40,000		40,000	出張旅費
消耗品費	720,000		720,000		720,000	事務消耗品費
会議賄い費	24,000		24,000		24,000	
印刷製本費	100,000		100,000		100,000	
通信費	431,000		431,000		431,000	電話代・郵送料等
使用料及び賃借料	50,000	0	50,000	0	50,000	
横浜市への支払分	0		0		0	
その他	50,000		50,000		50,000	NHK放送受信料、駐車券等
備品購入費	150,000		150,000		150,000	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	11,000		11,000		11,000	
職員等研修費	10,000		10,000		10,000	
振込手数料	20,000		20,000		20,000	
リース料	1,220,000		1,220,000		1,220,000	AED、複合機（2）、防犯カメラ、カラオケ機器、デジタルサイン
手数料	50,000		50,000		50,000	
地域協力費			0		0	地域イベントの協力費等
事業費	2,002,000	0	2,002,000	0	2,002,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	2,002,000		2,002,000		2,002,000	イベントの実施
自主事業費			0		0	
管理費	24,183,000	0	24,183,000	0	24,183,000	
光熱水費	4,400,000	0	4,400,000	0	4,400,000	
電気料金	3,750,000		3,750,000		3,750,000	
ガス料金	50,000		50,000		50,000	
水道料金	600,000		600,000		600,000	
清掃費	2,100,000		2,100,000		2,100,000	日常・定期清掃費
修繕費	600,000		600,000		600,000	
機械警備費	132,000		132,000		132,000	
設備保全費	1,060,000	0	1,060,000	0	1,060,000	
空調衛生設備保守	330,000		330,000		330,000	
消防設備保守			0		0	
電気設備保守	230,000		230,000		230,000	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	500,000		500,000		500,000	コピー機保守費（2）、ごみルート回収、HP保守管理
共益費	15,891,000		15,891,000		15,891,000	共益費、修繕積立金
公租公課	2,220,000	0	2,220,000	0	2,220,000	
事業所税			0		0	
消費税	2,220,000		2,220,000		2,220,000	
印紙税			0		0	
その他（ ）			0		0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	5,094,000	0	5,094,000	0	5,094,000	
本部分	5,094,000		5,094,000		5,094,000	労務・経理等の本部事務経費 法人税
当該施設分			0		0	
二一ズ対応費	1,300,000		1,300,000		1,300,000	
支出合計	59,947,000	0	59,947,000	0	59,947,000	
差引	185,000	0	0	0	0	

自主事業費収入				0		
自主事業費支出				0		
自主事業収支				0		

管理許可・目的外使用許可収入				0		
管理許可・目的外使用許可支出				0		
管理許可・目的外使用許可収支				0		

令和6年度 横浜市杉田地区センター自己評価表

目標設定 の視点	計画内容及び運営目標	計画内容及び運営目標 に対する実績	今後の取組 (改善計画)	自己 評価
利用者 サービス	<p>項目：指定申請書の事業計画書に依拠</p> <p>1.</p> <p>(1) 地域特性、地域ニーズその対応</p> <p>地域特性、地域ニーズに、自主講座やフェスティバルの開催、自主講座受講者のグループ化、図書購入、広報媒体を活用するなどして対応します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近隣の公的機関と連携します。 ・異世代やグループ間の交流を向上させます。 ・子どもの健全育成への要望が高いため、強化します。 ・高齢化率の高くなっている地域が多いので対応します。 ・防犯防災対策の充実への要望が高いため対応します。 ・京急杉田駅上に立地。プララや商店街の振興への要望が高いため対応します。 <p>(2) 公の施設としての管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者への公平・公正・安全・安心な施設の向上を図ります。 ・忘れ物を神奈川県警「施設占有者のしおり」で管理します。 ・磯子区防災マップや津波避難施設表示を屋内外掲示板に表示します。 ・学生や一般社会人による、勉強コーナーやロビーの利用が多くなってきているので相応の対応をします。 			
	<p>(3) 利用者ニーズの把握と運営への反映</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「利用者の声」ボックスの設置：通年実施します。 			

	<ul style="list-style-type: none"> ・センター委員会の開催：年2回実施します。 ・利用者懇談会の開催：年1回実施します。 ・利用者アンケートの実施：年1回実施します。 ・自主事業の際の受講者アンケート：随時実施します。 ・スタッフ意見や提案による改善：通年実施します。 			
	<p>(4) 利用者サービス向上の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スタッフ・常勤職員の対応力向上を図ります。 ・センター利用環境の向上を図ります。 ・区役所との連携強化を図ります。 ・学校を含めた近隣公的機関との連携強化を図ります。 ・プララ専門店会との連携強化を図ります。 			
業務運営	<p>事業計画書</p> <p>2.</p> <p>(1) 管理運営に必要な組織、人員体制</p> <ul style="list-style-type: none"> ・常勤職員最低限1名常駐します。 ・スタッフ交替時の連絡・申し送りを実施します。 ・可能な限り地域の方を採用します。 			
	<p>(2) 緊急時の体制と対応計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全職員が連絡網の把握をします。 ・セコム緊急通報器具を設置します。 ・防災訓練、緊急時研修を実施します。 ・3月11日は、利用者を含めた防災訓練を実施します。 ・区や警察署からの防犯防災メールを、各町内会に配信します。 ・磯子区区民利用施設協会等が実施する救急救命・AED研修や人権研修、個人情報保護法の受講を実施します。 			

(3) ア 設置理念を実現する運営内容

- ・運営方針Ⅰ 日常的なセンター運営の質量両面のさらなる向上を図る。

スタッフ対応への利用者満足度 95%以上

利用者数 72,000人以上

諸室稼働率 57.0%以上

を目指す。

- ・運営方針Ⅱ 一層の地域コミュニティ醸成
講座受講者の自主グループ化 3グループ以上

新規登録団体数 50団体以上

講座講師に地域で活動する人材の登用

杉田連合町内会をはじめとする自治会町内会等への支援

地域で活動している団体との協働事業の実施

- ・運営方針Ⅲ より魅力ある自主事業（以下「講座」）の展開
以下の4着眼点に基づく多様な分野の講座を開設します。

<目標数>

	事業数	参加者数
一般事業	29	延べ 2, 500人
ワンパク事業	17	延べ 850人

着眼点1 多種多様な講座を開設

分野：健康とスポーツ、語学・実用、趣味、食、音楽、劇等

子ども向けには、ワンパクホリデー事業を実施

着眼点2 地域貢献をさらに進めるため、当センターの立地特性や地域ニーズへの対応を強めた講座を開設

分野：公的機関との連携・共催、杉田の歴史・伝統・地域への愛着の深化、異世代・異グループ交流促進、子どもの健

	<p>全育成、勤労現役世代支援、高齢化進展対応、商店街振興</p> <p>着眼点3 企業や他施設との共催を企画して、専門性を活かした自主事業の講座を開設</p> <p>着眼点4 就園児や小・中学生向け事業の集中的（夏休み・春休み等）開催</p> <p>イ 利用促進策</p> <p>(ア) 利用者増</p> <ul style="list-style-type: none"> ・HP を利用した早目の情報発信をします。 ・センター内掲示板およびサイネージの活用で、個別事業の周知強化を図ります。 ・自治会町内会との連携を密にし、センターニュースで広報します。 ・プララ実施の季節のイベント会場で、出前講座を開催します。また、その際に、地区センターの利用PRを行います。 ・多様な分野各年齢層に配慮した新着本の購入をします。 ・いそご地域活動団体の諸会合に参加します。 ・子育て支援に協力して、子育て支援体制の充実を図ります。 ・介護予防事業に協力して、介護予防体制の充実を図ります。 ・学校・家庭・地域連携事業会議に参加して強化を図ります。 <p>(イ) 利用率向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インターネット導入により、利便性の低下とならないように、利用者への支援を継続します。 ・令和5年度の自主事業のアンケート結果を参考に、参加者の求める講座を企画実施します。 			
--	---	--	--	--

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 勤労者向けの講座や、親子で参加出来る講座を企画実施します。 ・ 地域企業との共催事業等を行います。 ・ 換気や消毒をスタッフ・利用者が全員で当たることで、安心安全な環境醸成を図ります。 			
	<p>(4) 横浜市重要施策に対する取組</p> <p>(ア) 情報公開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 諸室の利用状況、センター委員会、「利用者の声」内容、利用者アンケートを室内掲示板やホームページで公開します。 <p>(イ) 人権尊重</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設内において、研修会を開催するとともに、人権尊重に則った実務を行います。 <p>(ウ) 環境への配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ヨコハマ3R夢プランに沿った分別収集の実施等を行います ・ リサイクル文庫を設置します。 			

	<p>(エ) スポーツで育む地域と暮らし</p> <ul style="list-style-type: none"> ・よこはま健康スタンプラリーに参加します。 ・健康、スポーツ等に関する自主講座を実施します。 <p>(オ) 市内中小企業の振興</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内中小企業へ優先発注します。 <p>(カ) 横浜市民の読書活動の推進に関する条例の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者ニーズに応える新着本を購入します。 ・磯子図書館事業「まちじゅう図書館」に協力実施します。 <p>(キ) 災害に強い人づくり・地域づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災、防犯に関する講座を開催します。 			
	<p>(5) 施設の維持管理計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小破修繕等は、自主修理を図り、経費の縮減を図りきめ細かな日常点検や清掃を行います。 ・区役所・施設協会事務局・プララ都市開発(株)と緊密な連絡調整を行い、連携強化を図ります。 			
職員育成	<p>3. 個人情報保護等の体制と研修計画</p> <p>(1) 個人情報保護等の体制</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設協会の「個人情報取扱いに関する方針」を職員に周知徹底し、館長を個人情報保護責任者とするなど、責任と管理体制の明確化を図ります。 ・館で収集する個人情報の必要最小限化を図ります。 <p>(2) 個人情報保護の研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設協会主催の研修やOJT研修を実施します。 <p>(3) 人権研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種の人権問題を題材に研修を実施します。 <p>(4) 職員の研修計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設協会や横浜市が主催の職員研修に参加し、施設ではOJT研修を実施します。 			

	<ul style="list-style-type: none"> ・熱中症等、健康管理に関する研修を行います。 			
財務	<p>4. 財務計画</p> <p>(1) 収入計画と増収策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・諸室稼働率の向上による利用料金の増収 稼働率：57%以上 利用料金収入：3,600 千円以上を目指します。 <p>(2) 支出計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経費削減策：自主事業では講座の見直しと受講者負担の徹底、広報自治会町内会との連携等、講座では、地域ケアプラザなどに講師依頼、冷暖房温度の適正管理、業者による外部発注費の節減を図ります。 <p>(3) ニーズ対応費の用途</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用料金の約3割を、主に、新聞三紙購読、新着本購入、利用者ニーズに即した備品購入に充当します。 			
その他 (上記4つの視点以外の項目があれば追記)				
利用者等の意見				

《自己評価》

A：計画、目標を上回って実施

B：計画、目標を保持して実施

C：計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載